

## 【静岡県小山町】

### 校務 DX 計画

#### 1. 「校務 DX チェックリスト自己点検結果」における課題等について

「GIGA スクール構想の下での校務 DX チェックリストの自己点検結果」(文部科学省令和 5 年 11 月実施)を数値化した結果では、学校向けの点数が 260.8 点であり、全国平均の 363.0 点を大きく下回っていた。原因として、校務系・学習系ネットワークの物理分離や、活用できるシステムの未導入等が考えられる。

#### 2. 小山町「令和 6 年度 小中学校デジタル学習環境構築事業」における今後の方針

本町では、「令和 6 年度 小中学校デジタル学習環境構築事業」において、校務系・学習系ネットワークの統合及び、次世代の統合型校務支援システムの整備を行う。フルクラウド環境にすることで、会議資料のペーパーレス化、校務処理に係るワークフローの自動化、そしてロケーションフリーな働き方を実現する。結果として、教職員の負担を軽減し、子どもと向き合う時間を増やす。また、統合型校務支援システムの利用によって、学校と保護者間の連絡手段を原則デジタル化し、双方の負担を軽減する。校務支援システムへの名簿情報の不必要な手入力作業の一掃については、今後検討していく。

#### 3. FAX・押印の見直しに向けての検討

自己点検の結果によると、対象 8 校全ての学校で FAX を活用している。また、8 校全ての学校で、保護者・外部とのやりとりで押印・署名が必要な書類があると回答している。本町として令和 5 年度に申請書等の押印省略の見直しを行った。教育委員会としても、学校から提出される申請書や報告書等の押印について見直しを行うとともに、各学校が FAX での送信や押印を求めている関係団体・事業者等を把握し、制度・慣行の見直しを図るよう求める働きかけを行っていく予定である。